

【様式4】令和5年度 長崎市緑が丘地区ふれあいセンターにおけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	緑が丘地区ふれあいセンター運営委員会	所管課名	中央総合事務所総務課
--------	--------------------	------	------------

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

実施年月日	意見の内容	対応
令和5年5月	赤ちゃんと一緒に遊ぶ子育て教室が床に布団を敷いているが不衛生。	床にジョイントマットを敷いて安心して遊ぶことができるようにした。
令和5年6月	折りたたみ卓球台を収納する際に横壁(下部)に折衝して壁を傷める。	横壁に追突防止板(胴縁)を取り付けた。
令和5年7月	手荷物保管場所が欲しい。	2F長椅子保管場所&倉庫の空間を利用して中間棚を設けた。
令和5年7月	卓球台(支柱キャスター)の滑りが悪い。	キャスターの動きが良いテーブルを引き取り使用することにした。

2 現地調査等の実施状況

実施年月日	内容	特記事項
年間を通じて随時現地確認、電話聴取	現地確認、電話聴取により、指定管理者の関係職員と協議、連絡及び状況確認を行っている。	特になし。

3 その他のモニタリングの状況

実施年月日	内容	特記事項
毎月	月次報告により、運営状況等について確認するとともに、適宜指導や協議を行った。	特になし。

4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	ふれあいセンターだよりを発行し情報発信を積極的に行った。	利用者へのサービス向上や施設の利用促進につながるものであり、今後も積極的に取り組んでほしい。
令和5年9月	調理室の炊飯器が古くなったので新規購入した。	
令和5年11月	2F第1研修室にはスタンドマイクしか無かったのでピンマイクを設置した。	
令和6年2月	2Fで卓球しているときに出入口のドアガラスに太陽光が反射するので出入口のドアにカーテンを設置した。	
令和6年2月	研修室が狭く、味噌づくり体験教室への参加が多く令和5年7月の1回では対応できずに令和6年2月を追加し2回に分けて開催した。	

○施設利用者の状況

	単位												人
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
令和4年度①	1,816	1,652	1,893	1,838	1,413	1,496	1,507	2,022	1,560	1,508	1,786	1,934	20,425
令和5年度②	1,779	1,945	1,852	1,729	1,604	1,972	2,048	1,975	1,761	1,878	1,798	1,767	22,108
②-①	▲ 37	293	▲ 41	▲ 109	191	476	541	▲ 47	201	370	12	▲ 167	1,683

<p>総括コメント ※指定管理者に対する市の評価等</p>	<p>施設の運営及び維持管理業務は、事業計画どおり実施されており、利用者からの要望や日常的に行っている点検等により不具合が見つかった箇所については適宜修繕が行われ、適正に業務が遂行されている。</p> <p>主催事業においては、地域の特性である近隣に留学生が多いことを踏まえ、「こども茶道教室」や「英会話教室」、「己書」、「レザークラフト教室」への参加を呼びかけを行っていること、施設の階段を活用した「ステップギャラリー展」は、一般の方や地域の小中学生から募集した絵画、版画、書道作品の展示を行うことで施設を盛り上げるなど、利用者の増加へ繋げる取り組みを行っている点などは高く評価できる。</p> <p>今後については、令和4年度に長崎市において整備したWi-Fi環境を活用するなど、新たな主催講座の開催や施設利用の促進などを通して更なる集客に努めていただきたい。</p>
-----------------------------------	--